

令和2年度シラバス

文化学園長野保育専門学校

科目名				授業の種類		授業担当者	
子どもの遊びと運動				演習		宮原 千秋	
学年	単位	時間数	授業回数	履修時期	選択・必修		
1	2	30	15	前期	幼免:選択	保育士:選択	
〔授業の目的・ねらい〕							
子どもが遊びを通して心身ともに健康であるために、保育者として必要な役割を知る。 運動遊びを通して子どもが楽しむことを目的にし、年齢に沿った活動内容の研究し、現場で実践できる能力を養う。							
〔授業全体の内容と概要〕							
体操やダンス、集団遊び、マット運動、ボール遊びなどの子どもの遊びを自らが実践をし心豊かに楽しむ経験をする。そのうえで他領域との関係性も考慮しながら総合的にねらいが達成できるような運動遊びの指導計画を作成し、模擬保育を実践し、振り返りをして学ぶ。							
〔受講上の注意事項〕							
授業開始時刻の厳守 ・提出物期限の厳守 ・指定された服装の徹底と頭髮や爪の処理							
〔使用テキスト〕				〔評価基準〕			
なし ノートを各自用意				受講態度(取り組み・出席状況・身だしなみ) 提出物			
〔授業の日程と各回のテーマ・授業内容〕							
回	項目			授業内容			
1	オリエンテーション			授業の目的と授業内容の把握			
2	子どもの体操、ダンス①			体操やダンスをしながら子どもの身体能力との関係を知り、楽しみながら実践する。			
3	子どもの体操、ダンス②			体操やダンスをしながら子どもの身体能力との関係を知り、楽しみながら実践する。			
4	集団あそび①			いろいろな種類の鬼遊びを体験し、楽しく体を動かしながら子どもの基礎運動能力を高めることを知り、実践する。			
5	集団あそび②			いろいろな種類の鬼遊びを体験し、楽しく体を動かしながら子どもの基礎運動能力を高めることを知り、実践する。			
6	模倣遊び、マット運動、跳び箱			運動に苦手意識をもたず、楽しめる保育者の役割とは			
7	縄跳び、フラフープ、ボール遊び			運動に苦手意識をもたず、楽しめる保育者の役割とは			
8	グループワーク①			体を使って楽しめる遊びをグループで一つ決め、それぞれ役割を決め、指導案作成、模擬保育として実践、振り返りをする			
9	グループワーク②			体を使って楽しめる遊びをグループで一つ決め、それぞれ役割を決め、指導案作成、模擬保育として実践、振り返りをする			
10	グループワーク③			体を使って楽しめる遊びをグループで一つ決め、それぞれ役割を決め、指導案作成、模擬保育として実践、振り返りをする			
11	グループワーク④			体を使って楽しめる遊びをグループで一つ決め、それぞれ役割を決め、指導案作成、模擬保育として実践、振り返りをする			
12	グループワーク⑤ パラバルーン			パラバルーンの基本、特性、効果、実際に楽しむ			
13	グループワーク⑥ パラバルーン			パラバルーンの曲決め、技、構成の研究			
14	グループワーク⑦ パラバルーン			グループ毎発表、振り返り、まとめ			
15	まとめ			まとめ			
実務教員としての経歴		幼稚園教諭として幼稚園に勤務8年（うち認定こども園で主幹保育教諭として1年）					
実務経験と授業の関連		幼稚園教諭としての経験を活かし、保育者を目指す学生たちに必要な知識と技術を養う。					